



三重塔



学校三者評価(生徒・保護者・職員アンケート)結果から

5月からスタートした「令和」初年も早いもので年の瀬を迎えました。本年も本校の教育活動にご理解、ご支援賜りましたこと、御礼申し上げます。

さて、青木中学校で2学期末におこなった、生徒、保護者、職員の三者アンケート結果(各々、一部抜粋)をここに報告します。アンケートは、各質問に対して、[A:できている B:だいたいできている C:あまりできていない D:できていない]の四つからの選択であり、全回答に対してのAとBの合計の割合を%で表してあります。なお、「評価」は、AとBの割合 80%以上で◎、60%以上で○、60%未満で△、と表しています。

生徒アンケートより

	アンケート項目	AとBの割合	評価
目指す学校の姿	① お互いの立場を尊重し合いながら、友達と学び合いができています。	95%	◎
	② 先生や友達と明るいあいさつや、元気のよい返事が自分からできています。	86%	◎
	③ 清掃に、時間いっぱい取り組むことができています。	86%	◎
	④ 音楽集会などで、みんなと大きな声で歌うことができています。	79%	○
	⑤ 朝読書の時間などで、読書に親しむことができています。	91%	◎
	⑥ 学校内の生活で、時間を守って行動することができています。	92%	◎
学力向上	⑦ 授業で自ら進んで追究や発言をしている。	47%	△
	⑧ 宿題や提出ノートなどを毎日行っている。	78%	○
	⑨ 授業や家庭学習で、その日学んだことの振り返りや復習をしている。	47%	△
	⑩ グループ学習のときなど、積極的に意見を出したり聞いたりしている。	76%	○
	⑪ ゴテラなどに参加し、授業以外でも力をつけようと努力している。	53%	△
開かれた学級・学校	⑫ 学級は安心して過ごすことができる場所だと感じている。	77%	○
	⑬ 困ったことや悩みなどを、先生や友達に相談することができる。	74%	○
	⑭ 生徒会活動や学級の係活動に、積極的に取り組んでいる。	92%	◎
	⑮ 部活動に対して目標を持って、主体的に取り組んでいる。	85%	◎
	⑯ 学校に来るのが楽しいと感じている。	75%	○
	⑰ 自分には よいところ(長所)がある。	64%	○
	⑱ 人の役に立ったなと感じられる行動をとったことがある。	69%	○

保護者アンケートより

豊かな人間性	① 学校は、挨拶の充実に取り組み、生徒は校外でも明るく気持ちよい挨拶ができています。	67%	○
	② 学校は、ゴミなどがなく、掲示物が充実し、学校環境が整っている。	96%	◎
	③ 学校は、歌声の充実に効果を上げている。(文化祭等)	92%	◎
	④ 学校は、読書環境や読書活動を工夫し、生徒の読書を充実させている。	90%	◎
	⑤ 学校は、将来の生き方をよく考え、豊かな心をもった生徒を育てようとしている。	87%	◎
	⑥ PTA活動は、生徒の自立心や豊かな人間性の育成に効果を上げている。	84%	◎
学力向上	⑦ 学校は、分かりやすい授業づくりに努めている。(授業参観等)	83%	◎
	⑧ 学校は、基礎・基本の学力を身につけるため、個別指導や補充学習に力を入れている。	80%	◎
	⑨ 学校は、規律ある授業づくりに努めている。(落ち着いた 挙手発言 言葉遣い等)	84%	◎
家庭で	⑩ 子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている。	77%	○
	⑪ 子どもは、積極的に部活動に参加している。(入部している生徒の家庭のみ)	90%	◎
	⑫ 子どもは、自尊感情をもっていたり、自分の長所に気づいていたりする。	65%	○
	⑬ 子どもは、家や地域で挨拶をしている。	74%	○

の様子	⑭	子どものテレビ・ゲーム・パソコン・SNS等の利用は適切である。	47%	△
	⑮	子どもは、決め(られ)た時間は家庭学習をしている。	50%	△
	⑯	子どもは、家で手伝いをしている。	47%	△

職員アンケートより

実現したい姿	①	学び合いのできる学校(授業)に向けて努力している。	100%	◎
	②	挨拶、返事ができる学校をめざして、率先して行動している。	100%	◎
	③	清掃時には、生徒の活動が向上できるように取り組んでいる。	94%	◎
	④	歌声の響く学校に向けて努力している。	67%	○
	⑤	読書活動の充実に向けて努力している。	100%	◎
授業づくり	⑥	「ねらい」、「めりはり」、「見とどけ」(三観点)のある授業をしている。	87%	◎
	⑦	見通しをもって学ぶ授業の流れの提示や、生徒が問いをもてる学習問題の提示をしている。	87%	◎
	⑧	視聴覚教材の準備、学習形態の変化など、工夫のある授業展開をしている。	87%	◎
	⑨	授業後や、単元末での(学習内容の)「振り返り」の時間を確保している。	87%	◎
他	⑩	体罰、個人情報流出等の非違行為防止、交通法規遵守に努めている。	100%	◎

・「あいさつ」について、保護者評価が低くなっていますが(＜保護者アンケートより＞の①)、その声にしっかり耳を傾けたいと思います。このアンケートに寄せられたコメント内容や、保護者の皆さんとの普段の会話の中で、「部活動の練習試合で他校に出向いたとき、青木中学生の声は明らかに小さい」、「参観日などで学校に行ったとき、決まった子どもしかあいさつしてくれない(または、子どもからあいさつをされない)」、「道で中学生に会ってもほとんどあいさつされない」といった内容をよく耳にし、そのことは職員も実感しているところです。学校では今後、その改善に向けて、全校生徒の車座集会で「あいさつ」について討論、生活委員会を中心としたあいさつの意義や、具体的なあいさつ場面の意識化、部活動でのあいさつ指導の継続を図っていきたく考えています。

・＜生徒アンケートより＞の⑧と⑨、「復習や振り返り」と「宿題や提出ノート」の項目については、ここ数年、似た結果で推移してきていますが、来年度より、生徒、教師、そして保護者の皆さんに対しても、「宿題」への意識改革が強く求められてきます。その内容をごく大雑把に言えば、習慣づけのみを目的として、ノートのページ数など分量を指定して毎日提出していた宿題は、単なる作業的な活動になっていたり、提出状況をチェックするだけのものになっていたりしていたため、それ取りやめていくという方向です。学校は、授業と宿題を連係させ、「学習内容の定着や個に応じた力を伸ばせる家庭学習」が計画できるようサポートしていくことに力を入れていき、保護者の皆さんには、お子さんの家庭学習の進捗状況を把握していただくといった、家庭での協力体制も求められる方向になっていきます。(現在、中学校で、この新たな「宿題」について考えるプロジェクトチームを立ち上げ、具体的な進め方について検討しています)

なお、昨年度もここに書きましたが、学校として引き続き気になっているのは、生徒のゲームやYouTubeの閲覧、SNSに費やす時間が顕著に増えている実態です。(＜保護者アンケートより＞の⑭)特にゲームは、オンライン対戦型のものが主流となってきており、生徒が不特定多数の人間とネット上でつながっている現実を、我々大人は理解していなければいけないと感じています。

1月の予定

8日(水)3学期始業式 9日(木)3年総合テスト⑤, PTA三役会(18:30～) 10日(金)1年発育測定
 13日(祝月)上小地区アンサンブルコンテスト(吹奏楽部) 15日(水)2年発育測定
 16日(木)3年発育測定 17日(金)PTA三役役員合同会(18:30～)
 20日(月)集金日 21日(火)小6中学校体験入学・部活動見学 24日(金)英語検定
 25・26日(土・日)県中学校バレーボール選抜優勝大会(男子バレー部)
 30日(木)地域参観日④, PTA代議員会・総委員会 31日(金)漢字検定



【放射性物質検査結果について】 12月の学校給食用食材の長野産リンゴ、同キャベツから放射性物質が検出されなかったことをお知らせします。